



アジのゼイゴ取り。手を切らないよう慎重に！

## 学び伝える 生活の知恵

### ママのためのお魚さばき教室

市消費生活センターが主催する初開催のイベント「学び伝える ママのためのお魚さばき教室」が11月22日(火)、市内在住の母親を対象に富奥防災コミュニティセンターで開かれました。これは生活上手な消費者になるための正しい知識や技術を習得し、親から子へと伝えていくことを目指すものです。講師は日本料理 つばき料理長の川村浩司氏。参加者たちは魚の選び方のポイントやアジの3枚おろしの方法について実践しながら学び、真剣な表情で魚を扱っていました。

## 仮囲いに児童の絵を展示中

### 野々市中央地区整備事業 文化交流拠点施設

太平寺4丁目地内で建設が進められている文化交流拠点施設の工事現場仮囲いに、市内5つの小学校の児童が描いた絵、計58点を展示しました。今回の展示は新市立図書館などが入る同施設への愛着を深め、機運を盛り上げようと実施。絵が飾られているのは西側の遊歩道沿いで、動植物や食べ物、風景などが描かれており、通行人の目を楽しませています。

展示は仮囲いが撤去される春ごろまで続く予定です。通行の際にはぜひ注目してみてください。



散歩道で芸術鑑賞。色とりどりの絵には個性が光ります。



手描きだと、デジタルプリントには出せない魅力が生まれます。

## 心を込めて ほっこりあったか年賀状 絵手紙で年賀状を作ろう！

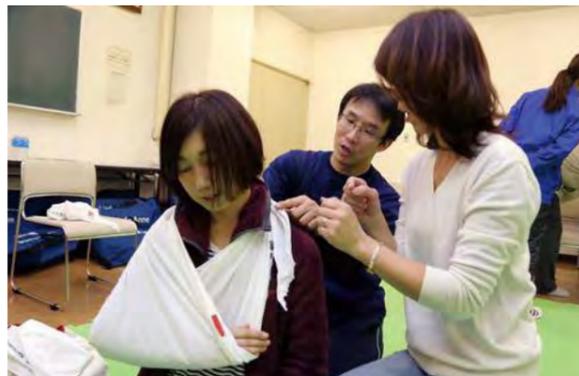
11月24日(木)、25日(金)の2日間、女性センターにて「絵手紙で年賀状を作ろう！」が開催されました。同センターのサークルで絵手紙を教えている吉岡幸三氏を講師に迎え、約20人が参加。1日目は講師の手本をまねることからスタートし、2日目にはそれぞれの描きたい絵柄で年賀状を彩りました。

参加者からは「上手に描けてるね」「これは孫に送りたい」などの声が。会話を楽しみながら、受け取る人への気持ちを込めて丁寧に1枚1枚制作していました。

## スポーツ活動中の事故に備えて 応急手当講習会

12月7日(水)、市民体育館にて開催された応急手当講習会に21人が参加し、スポーツ中に事故が起こった際の対処法について学びました。講師を務めたのは日本赤十字社の救急指導員。AEDの使い方や止血、三角巾の使い方などを講義しました。

脱臼や頭部からの流血に対する処置を学ぶ場面では参加者同士でペアになり、三角巾の腕や頭への巻き方を実践。メモを書いたり写真を撮ったりしながら、参加者たちは真剣な表情で取り組みました。



腕吊りのやり方にも、けが人に配慮したポイントがたくさん。



コンサート



ワークショップ&クリニック



布水中学校訪問

## 市特産品のヤーコンを身近に

### 「ヤーこんなに健康にいきいき地域づくり」

金沢工業大学ヤーコンプロジェクトの学生によるヤーコン料理教室が12月4日(日)、中央公民館で開かれました。これは平成28年度市民提案型協働事業に採択された事業の1つで、料理教室は1月末までの期間で計4回行われます。第2回のこの日は市内小中学校の栄養士を講師に招き、ヤーコンをすりおろして使用した「ヤーコンもち」や「ヤーコンどら焼き」など4品を調理。参加者からは「簡単に料理ができたので家庭でも挑戦したい」と話していました。



プロジェクトメンバーの学生と一緒に調理を楽しむ参加者

## ジャズの音色に酔いしれて

### BIG APPLE in Nonoichi 2016

11月26日(土)、27日(日)、文化会館フォルテにて野々市が誇るジャズイベント「BIG APPLE」が開催されました。このイベントは、ニューヨークから一流の演奏者を迎えて開かれるジャズの祭典。今年で22回目となり、今回はベースのデズロン・ダグラスさんをはじめ、ピアノのデイビット・ブライアントさん、ボーカルの上田麻喜さんら7人が共演しました。毎年恒例となった金沢大学モダン・ジャズ・ソサエティやムーンライト JAZZ オーケストラとのコラボももちろん実施。全国から集まった約500人を魅了しました。

また、今年の学校訪問の舞台は布水中学校。集まった生徒たちのほとんどはジャズ初体験。普段は味わえない至極の生演奏に深く聞き入った様子で、楽器たちが奏でるきらびやかな音色を楽しみました。演奏者からは「ジャズの本質はコミュニケーション」という言葉があり、生徒たちは手拍子で応えていました。